第3次香取市生涯スポーツ推進計画

2023 (令和5) 年度~2027 (令和9) 年度









令和5年

香取市教育委員会

目 次

【第	1章】	香	取市	f生	Œ.	E	ス	ポ	_	ッ	/指	鱼	生言	計i	画	の	基	Ę Ż	白	勺	事	項						
(1)	策定(D趣	旨	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
(2)	計画(り位	置づ	け		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
(3)	計画の	D期	間	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
(4)	本市(D現	状と	課	題		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
(5)	計画の	り基	本理	念	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
【第	2章】	計	画推	道	<u>E</u> O))	と	め	の	具	L存	白	勺	事.	項													
基本	方針]	L	豊か	な	ス	ポ	_	ツ	ラ	1	フ	の	実	現	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
基本	方針 2	2	スポ	—	ツ	活	動	施	設	の	再	整	備	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 7
基本	方針:	3	競技	ス	术	_	ツ	の	推	進	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
基本	方針4	1	スポ	_	ツ:	指	導	者	の	育	成	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13
資料	¥•••			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	14~21



千葉県東部五市体育大会



千葉県民体育大会

【第1章】香取市生涯スポーツ推進計画の基本的事項

(1) 策定の趣旨

スポーツは、全ての人々に大きな感動や 楽しみ、活力をもたらすものであり、言語 や生活習慣を超え、人類が協働して発展さ せてきた世界共通の文化の一つであると ともに、人格の形成、体力の向上、健康長



寿の礎であり、明るく豊かで活力に満ちた社会形成にも貢献するものです。

本市においては、これまでに「第2次香取市生涯スポーツ推進計画(平成30~令和4年度)」を策定し、各種スポーツ施策を展開してきました。

しかしその間も少子化の進行や、子どもの体力低下、趣味趣向の多様化、コロナ禍における生活様式の変化などが、市民の余暇に対する考え方に影響を及ぼしています。このことから、市民が余暇時間を運動に親しんだり、競技スポーツに参加したりすることができる「場」を、地域社会において安定的に確保していくことが求められています。

一方で、「多様性と調和」をテーマの一つとした東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催経験を、改めてスポーツの意義やその価値を見直す機会とし、高齢者や障がいのある人などが積極的に参加・貢献していくことができる共生社会に向けて、誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりを進めていくことが重要です。

国では、第3期スポーツ基本計画を令和4年3月に策定し、県では「する・みる・ささえる」スポーツのさらなる推進~「知る」から広がる充実スポーツライフ~を目指して、第13次千葉県体育・スポーツ推進計画を令和4年3月に策定しています。

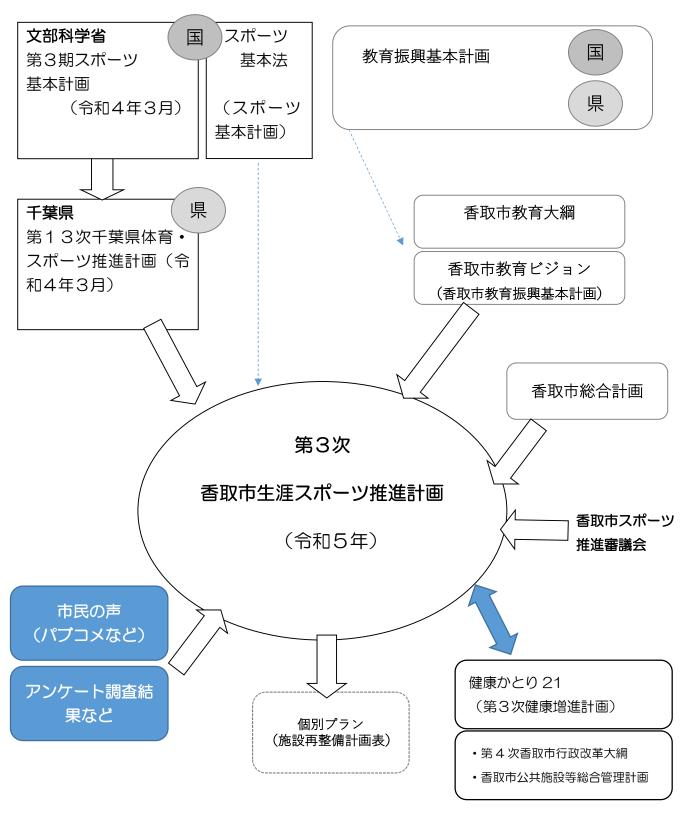
本市においては国県の動向を踏まえ、本市の現状と課題を検証し、時代・環境の変化や市民のスポーツニーズに的確に対応した生涯スポーツ社会の実現に向けた環境づくりの指針となる計画として、「第3次香取市生涯スポーツ推進計画」を策定するものです。

(2) 計画の位置づけ

この計画は、スポーツ基本法に基づく「スポーツ基本計画」を参酌し、地域の実情に即 した地方スポーツ推進計画として位置付けます。

また、令和2年2月に策定された「香取市教育ビジョン〜歴史と文化に包まれて、心豊かな人を育むまちづくり」や、令和5年3月策定の第2次香取市総合計画後期基本計画との整合性を図り、本計画において、生涯スポーツ社会の実現に向けた環境づくりのための基本方針を示します。

【計画の位置づけ】 ※図示



(3) 計画の期間

計画の期間は、第2次香取市総合計画後期基本計画(令和5年度~)と同じ、20 23(令和5)年度から2027(令和9)年度までの5年間とします。

(4) 本市の現状と課題

その1 地域の特性を活かしたスポーツ

本市の特色として、香取市民レガッタに代表されるボートやカヌー等の水上スポーツが盛んで、年間を通じて各種クラブが水面を利用した活動を行っています。特に県内唯一の公認ボートコースを所有する黒部川では、国体など全国規模の大会が開催され、東京2020オリンピックのカヌースプリント競技スロバキア代表チームが小見川スポーツ・コミュニティセンターで事前キャンプを行いました。カヌーなど水上スポーツの需要は高まりつつあり、スポーツツーリズムの観点からも水上スポーツに恵まれた環境を広くアピールする必要があります。

また、歴史的な町並みを走る香取小江戸マラソン大会には、毎回、多くの市民が参加しています(P14資料1)。

令和4年度学生スポーツアンケートの結果(P15~17資料2)から、一人や少人数でできるスポーツを重視する傾向や、時間のない中でも気軽にできる簡単な運動への関心が高いことがわかり、市民が、スポーツをより身近に感じ、気軽に取り組むことができる環境づくりを進めることが重要です。

その2 スポーツ施設の老朽化

市民体育館や小見川スポーツ・コミュニティセンターなど多くの公共スポーツ施設は築 40 年前後と老朽化が著しく、古い規格の設備も多く、維持コストやバリアフリー、環境対応の面で多くの課題があり、パラスポーツを含め様々なスポーツに安全安心に親しめるよう、計画的かつ早急な対処が必要となっています。

その3 競技スポーツの支援制度の不足

人口減少や、趣味趣向の多様化による各競技人口が減少する中、市民のスポーツ活動の推進及び競技力の向上を図るため、各種スポーツ競技において、国際大会や全国大会に出場した個人又は団体を支援する制度が未整備となっていることから、支援策の創出に向けた検討が必要です。



(5) 計画の基本理念

第13次千葉県体育・スポーツ推進計画の理念及び本市の現状と課題、香取市健康意識調査結果、小中学生・高校生を対象としたアンケートによる若者のニーズなどを考慮し、本市における基本理念を次のとおり掲げます。

【基本理念】

市民がスポーツの意義や価値を理解し、ライフステージに応じた多様なスポーツ に親しみ、健康で活力のある生活を送っている姿を目指し、基本理念を「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境づくり」として、次に掲げる4つの基本方針を柱に計画推進を図ります。

【第2章】計画推進のための具体的事項

(基本方針1) 豊かなスポーツライフの実現

スポーツを通じ生涯にわたって心身ともに豊かで健康な生活を送ることを目指し、市民のだれもが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを楽しむことができるよう、スポーツライフの充実に向けた事業の充実を図ります。

①現状と課題

香取市人口ビジョンによると、本市の人口は減少傾向にあり、令和3年には人口が73,900人、1世帯当たりの人員では2.37人となっています。年代別でみると、特に15~64歳の人口減少は大きいものとなっております。高齢化率(総人口に占める65歳以上の人口の割合)は、36.8%で、前回計画策定時の5年前の数値(34.3%)に比べ、2.5%上昇しました。本市の将来人口は、今後も減少傾向が続き、65歳以上の人口比率(高齢化率)は上昇し続けると推計されています。



②取り組み

生涯スポーツ活動への参加を促すため、参加を希望する方の年齢、体力、身体能力に見合った、長く親しめるスポーツ教室やスポーツ・レクリエーション行事の充実を図ります。

取り組みの方向性	具体的な取り組み
多様化するスポーツライフの充実に向	香取市健康意識調査(P18 資料 3)の結果を踏まえ、健康かとり 21
けた各種教室の充実	(第3次)計画とタイアップし、同計画における基本施策「身体活動、運動・
	スポーツの普及促進」を図るため、多様化するニーズに対応した各種スポーツ
	教室の充実を図ります。
	市スポーツ推進委員と連携し、子供向け水泳教室、大人向けのストレッチ・
	ヨガ・ピラティス教室など気軽に行える軽スポーツ教室を開催。また、アーバンス
	ポーツなど若い年齢層向けスポーツや、パークゴルフなどの多世代交流型スポ
	ーツを体験する機会を創出します。
高齢者・障がいのある方のスポーツに	高齢者、障がいのある方、健常者が一緒になり、同じ場でスポーツを楽しむ
関する取り組み	インクルーシブ(機会均等)スポーツの更なる推進のため、市内および県内で
	行われる教室やイベントなどの情報提供に努めるとともに、市民の参加を促し
	ます。
	・パラスポーツの体験会等を計画します。
地域の特性を活かしたスポーツによる	水郷と呼称される本市の歴史・文化・観光資源(香取神宮、小野川沿い
魅力発信	の歴史的な町並み、利根川、水郷佐原あやめパーク、橘ふれあい公園など)
	を活かし、橘ふれあい公園パークゴルフ場を活用した大会の開催のほか、水上
4 1 1 1 2 1 2 1 2 1 3 1 3	スポーツ教室やウォーキングコースの設定などを、ホームページやSNSなどを
The state of the s	活用して情報発信をします。
	「香取小江戸マラソン大会」を全国に情報発信
9	大会専用ホームページなどから情報発信をします。
	水上スポーツのメッカとして「水郷おみがわ」を全国に情報発信
	水上スポーツ PR 動画を作成し、「香取市民レガッタ」会場である黒部川及
	び周辺施設をカヌー・ボート・水上スキーなどの全国規模の大会や小見川スポ
	ーツ・コミュニティセンターを活用した企業・学生等の合宿地としての誘致活動
	を行います。
	水郷佐原あやめパークを活用したスポーツ少年団の地域連携事業
	│ │ ハナショウブやアヤメ、与田浦の景色などが鑑賞できる水郷佐原あやめパーク
	 の園内にマラソンコースを設定し、香取郡市のスポーツ少年団対抗のミニマラソ
	 ン大会、駅伝大会を開催し、S N S などで水郷エリアの魅力を発信します。
	スポーツ・レクリエーションの振興を推進するための情報発信
	・スマートフォンアプリなどを使ったウォーキングイベントの実施
	・レンタサイクルやサイクリング道路、ウォーキングコース、トイレ位置の紹介

・リーフレットの作成、配布

取り組みの方向性	具体的な取り組み
総合型地域スポーツクラブ等の育成	スポーツ行事などで求められる内容は、それぞれのライフステージに応じて異
	なることから、だれもが気軽に、楽しく、様々なスポーツに親しめる総合型地域
	スポーツクラブの創設・育成を促進します。
	モデルケースの周知
	総合型地域スポーツクラブ「ふれあいスポーツ佐原」のモデルケースを周知
	し、地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの設立促進、育
	成・支援を図ります。
学校部活動の地域移行の推進	中学校の部活動について、少子化の進行等により、学校単位での体制を
	続けていくことは厳しい状況にあり、香取郡市など広域的な枠組みでのクラブ
	創設の検討などをしていきます。 ※ P 22 資料 7 参照
	市地域部活動検討委員会及び香取地区部活動移行連絡協議会で組
	織体制を検討し地域移行化を図ります。

モデルケース 〜総合型地域スポーツクラブ〜

「ふれあいスポーツ佐原」は、香取市民体育館と旧沢小学校を拠点に活動している総合型地域スポーツクラブです。生涯にわたり誰もが、自分自身のライフスタイルに合わせて継続的にスポーツに親しむことができる環境づくりを目指して、地域住民が自主的に取り組んでいます。東京 2020 オリンピックでは、佐原ジュニア体操クラブ出身の橋本大輝選手が、体操競技の男子個人

総合で金メダルを獲得するなど優秀な成績を収め、同体操クラブは市民栄誉賞を受賞しました。

主な活動種目

- ・ソフトバレー (1団体)
- ・ミニテニス (1団体)
- ·卓球 (5団体)
- •体操(2 団体)

※佐原ジュニア体操クラブ 小江戸ジュニア体操クラブ

拠点

- ·香取市民体育館
- ·旧沢小学校体育館







(基本方針2)スポーツ活動施設の再整備

市では、市民の多様化するスポーツニーズを把握するとともに、現施設での競技種目の偏りを見直し、老朽化した施設の統廃合など、施設の延命化や多機能化、多種目化などの新たな視点を加え、既存施設の再整備を段階的に進めます。特に、高齢層や障がいを持つ方にも利用しやすいよう、多世代が親しむことができる施設づくりに取り組みます。

①現状と課題

公共スポーツ施設は市内に32施設ありますが、多くの施設は築40年前後と老朽化が著しく、雨漏りや電気設備の故障などが頻発しており、利用に支障をきたしています。市のスポーツ施設の種類などがアンバランスな状態で、特に、野球場とテニスコートが多い反面、サッカー・フットサル場が少ないなど、市民ニーズに応えているとはいえないのが実態です。

なお、施設の多くは、災害発生時の避難所及び避難場所に指定されていますが、バリアフリー化やトイレの洋式化・多機能化が進んでいないため、災害時の利用の他、障がいのある方の利用やパラスポーツの普及の観点からも早急な改善が必要です。

また、水銀灯や蛍光灯の設置割合が高く、諸経費の節減、省エネや環境への配慮の観点から、LED化を推進するなどの改善策を講じる必要があります。

学校開放事業では、33 施設(現役小中学校 22 校、旧小中学校 11 校)を開放し、約 230 団体、5,000 人がスポーツなどで利用しています。また、公共スポーツ施設に比べ安い利用料金となっており、料金形態の見直しを検討する必要があります。

市内スポーツ施設の主な対応競技一覧 ※詳しくは、P19~21 の資料 4~6 参照

種類	施設数	対応競技など
野球場	8 施設	軟式野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ
		※硬式専用野球場は無い ※夜間照明は4施設
テニスコート	7 施設	硬式テニス、ソフトテニス
		※人工芝4面、ハード9面、クレー4面 ※夜間照明は2施設
多目的広場	6 施設	主にグラウンドゴルフで使用、他にゲートボール、サッカーなど
体育館アリーナ	5 施設	バスケットボールやバレーボールなど各種球技、武道
プール	3 施設	水泳、水上スポーツ(カヌー体験など) ※各海洋センター内
武道場	3 施設	柔道、剣道、空手、拳法など
水上スポーツ艇庫	3 施設	ボート、カヌー、SUPなど ※〈ろべ運動公園内に2施設、橘堰に1施設
卓球室	1 施設	卓球 ※香取市民体育館内
トレーニング室	1 施設	心肺機能、筋力強化トレーニング ※小見川スポーツ・コミュニティセンター内
スケートボード	1 施設	スケートボード ※佐原河川敷緑地内
パークゴルフ場	1 施設	パークゴルフ ※橘ふれあい公園内

②取り組み

学生スポーツアンケート結果や各団体からの要望などを踏まえ、10年後、20年後を見据え、計画的・効率的な施設の基盤整備・運営を行うため、第3次香取市生涯スポーツ推進計画の個別計画に施設再整備計画表を作成し、毎年度、内容を精査しながら再整備を進めます。

再整備の方向性

市施設

現

同じ種類のスポーツ施設が多い。

多くの施設が老朽化



市民が市内でやりたいスポーツを選べない。同じスポーツでも、市内で有料・無料の施設が混在し格差がある。



見直し後

既存施設の再整備

- ・スポーツニーズ多様化の視点
- ・脱炭素化、持続可能社会対応の視点
- ・防災機能の視点



効果

市民が、やりたいスポーツを選び、 近くで安心して出来るようになる。

取り組みの方向性

施設の多種目対応化の検討

長期的な再整備計画の検討



既存施設を改良することにより、スポーツの種目を増やすことが可能となるため、改良可能な施設の洗い出しを行います。(例:既存テニスコートをフットサルコートと兼用施設へ、多目的広場を人工芝化してグラウンドゴルフとサッカー場兼用施設へ)また、陸上、武道や、アーバンスポーツ施設の新設要望もあることから、スポーツニーズ多様化の視点、脱炭素化・持続可能社会対応の視点などを踏まえ、優先的に再整備を図る施設を検討します。水上スポーツ面では、国・県等と連携し、黒部川護岸や橘堰の安全機能を高めつつ、多用途に使える施設への改善を図ります。

具体的な取り組み

また、施設の利用に気軽さを求めているニーズが多いことから、公園へのバスケットゴール設置など、気軽にスポーツできる環境づくりを図ります。



施設のバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入、カーボンニュートラル (脱炭素化社会) への対応

高齢者や障がいのある方の利用促進の観点から、出入り口の段差解消やトイレの洋式化へ早急に解消していきます。

香取市民体育館を除くほとんどのスポーツ施設は、照明に水銀灯や蛍光 灯を使用しているため、LED 照明へ改善を図ります。また、環境への負荷を 低減するため、高耐久性の素材を積極的に導入します。

(基本方針3)競技スポーツの推進

市スポーツ協会、市スポーツ少年団などについては、競技はもとより、市民のスポーツ・ 運動の促進に重要な組織であるため、継続して連携を図り支援します。

また、市民のスポーツ活動の推進及び競技力の向上を図るため、スポーツ競技において、 国際大会出場や全国大会上位の個人又は団体を支援する制度を検討します。

①現状と課題

市スポーツ協会加盟の各競技団体は、各種市民大会を開催したり、東部五市大会、県民大会に選手を派遣しています。下表のとおり、競技団体(24団体)と普及・地域団体(4団体)、スポーツ少年団(8専門部)で組織されています。

今後、スポーツ活動及び社会体育の推進を図る観点から、競技人口の増加を目指すため、競技スポーツ団体、スポーツクラブ、総合型スポーツクラブ等への支援などを含め、総合的な対応が必要です。

市スポーツ協会競技団体

■球技系

市野球連盟	市ソフトボール協会	市バレーボール協会	市婦人バレーボール連盟
市卓球協会	市テニス協会	市ソフトテニス協会	市バドミントン協会
市バスケットボール連盟	市ハンドボール協会	市サッカー協会	市アマチュアゴルフ協会
市グラウンド・ゴルフ協会	市パークゴルフ協会		

■武道系

市剣道協会	市柔道連盟	市弓道協会	市空手道連盟
■その他競技			

市陸上競技協会	市体操協会	市ボート協会	市カヌー協会
市馬術協会	市クレー射撃協会		

■普及·地域団体

軽スポーツ部	スポーツ普及委員会	佐原歩こう会	レク他
--------	-----------	--------	-----

■スポーツ少年団(22 単位団)

野球部	バレーボール部	ミニバス部	バドミントン部
サッカー部	柔道部	剣道部	空手部













東京2020オリンピックでは、佐原ジュニア体操クラブ (P6で説明)出身の橋本大輝選手が、体操競技の男子個人総合で金メダルを獲得するなど優秀な成績を収め、同体操クラブは市民栄誉賞を受賞しました。また、馬術障害飛越競技に香取市出身の齋藤功貴選手が出場し、決勝に進出するなど活躍をみせました。

また、カヌースプリント競技の事前キャンプとして、オリンピック銅メダリストのスロバキア代表チームが、県内唯一の公認ボートコースを練習場に小見川スポーツ・コミュニティセンターで事前合宿しました。水上スポーツの合宿地として全国にアピールするとともに、世界で活躍するトップアスリートと子どもたちとのふれあいの場を提供しました。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに関する市連携事業の実績

- ・事前キャンプの受入(於:黒部川、スポーツ・コミュニティセンターほか) ※カヌースプリントスロバキア代表チーム(19日間×14人)
- ・パラリンピック採火式の実施(於:香取市役所) ※オリンピック聖火リレーの走行は中止
- ・スロバキア料理の学校給食提供による異文化体験
- ・地元カヌークラブとの水上交流
- ・小中学生がオリンピックをテレビ等観戦し、スロバキア代表チームなどを応援





ボートやカヌーなど水上スポーツの競技分野において、市内では、国民体育大会などで好成績を収めた選手を数多く輩出しています。

ここでは、ボート競技とカヌー競技の地元代表選手 の主な成績をご紹介します。



ボート競技の主な成績

年度	大会名	結果
平成 30 年度	第 66 回全国高等学校総合体育大会	少年男子シングルスカル【第6位】
	第73回国民体育大会	少年男子シングルスカル 【優勝】
	第 30 回全国高等学校選抜术	少年男子ダブルスカル 【準優勝】
令和元年度	第 67 回全国高等学校総合体育大会	少年男子ダブルスカル【第3位】
(平成 31 年度)	第74回国民体育大会	少年男子ダブルスカル 【第5位】
令和 4 年度	第 77 回国民体育大会	少年男子ダブルスカル 【第7位】

カヌー競技の主な成績

年度	大会名	結果
平成 30 年度	全国高等学校総合体育大会	【女子総合優勝】※小見川高等学校
	日本カヌースプリントジュニア選手権	カヌースプリント女子カヤックフォア 500m【優勝】
	大会	カヌースプリント女子カヤックシングル 200m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックペア 200m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックフォア 200m【優勝】
	日本カヌースプリント選手権大会	カヌースプリント女子カヤックフォア 500m【優勝】
令和元年度	全国高等学校総合体育大会	カヌースプリント女子カヤックシングル 500m【優勝】
(平成 31 年度)		カヌースプリント女子カヤックフォア 500m【優勝】
	日本カヌースプリントジュニア選手権	カヌースプリント女子カヤックシングル 500m【優勝】
	大会	カヌースプリント女子カヤックペア 500m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックフォア 500m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックシングル 200m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックペア 200m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックフォア 200m【優勝】
	第 74 回国民体育大会	カヌースプリント女子カヤックシングル 500m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックペア 500m【優勝】
		カヌースプリント女子カヤックペア 200m【優勝】
令和 2 年度	JOCジュニアオリンピック	カヌースプリント男子カヤックシングル 1000m【優勝】
		カヌースプリント男子カヤックシングル 500m【優勝】
令和3年度	2021 カヌースプリントジュニア・U23	カヌースプリント男子カヤックシングル(U23)1000m【優勝】
	海外派遣選手選考会	カヌースプリント男子カヤックシングル(ジュニア)【優勝】
	東京 2020 オリンピック代表選手選	カヌースプリント男子カナディアンシングル 1000m【準優勝】
	考会	
令和 4 年度	2022 海外派遣選手選考会	カヌースプリント女子カヤックシングル 5 0 0 m【優勝】
	全国高等学校総合体育大会	カヌースプリント男子カヤックシングル200m【優勝】
	2022 年度カヌースプリントジュニア選	カヌースプリント女子カヤックシングル 5 0 0 m【優勝】
	手権大会	



②取り組み

選手の競技力向上と、各団体の組織強化・自立が図られるよう、各種支援を行います。

取り組みの方向性	本の組織独化・日立が図られるよう、合性又抜を11います。 具体的な取り組み
スポーツ奨励金制度の創設	市独自の奨励金制度の制度化を検討
77/ 79-ini will in its control in it	市民のスポーツ活動の推進及び競技力の向上を図るため、スポーツ競技に
	おいて、国際大会や全国大会に出場した個人又は団体に対して、先進事例
	を参考に、奨励金交付制度の創設を検討します。
スポーツ選手・団体に対する支援	各種大会へ出場する選手・団体への積極的な支援のほか、各競技団体と
スパーン成子・四种に対する文法	の指導・育成体制の連携を強化し、競技力の向上を図ります。
	大会派遣費の充実
	優秀選手への表彰、派遣費の助成などを充実させるとともに、千葉県民体
	育大会や東部五市体育大会など、競技大会への支援を行います。
	活躍の周知
	世界や全国各地で活躍している地元出身選手や各種スポーツ活動などに
	ついて取り上げ、広く市民に紹介します。
トップアスリート等による技術指導	市民、特に子どもたちがスポーツへの憧れを抱いたり、スポーツの生み出す大
	きな感動・興奮を感じる機会の充実を図ります。
	講演会やスポーツ教室の開催
	国際大会や国民体育大会でボート、カヌー、体操、馬術などの分野で優秀
	な成績を収めた市内出身者や、市にゆかりのあるトップアスリートなどが直接、
	子どもたちとふれあい、スポーツの楽しさ・醍醐味を伝える場を創出します。
	具体的には、トップアスリートによる講演会及び教室などを開催します。
各種スポーツ団体等との連携	地元団体との地域連携事業
	地元の民間・N P O等のスポーツクラブや県立青少年自然の家(水上ス
The state of the s	ポーツ、水泳、陸上、体操など)との連携事業を検討します。
	鹿島アントラーズの地域連携事業
	フレンドリータウンデイズ「香取市の日」事業との連携などで、プロスポーツを体
	感する機会を創出します。

(基本方針4) スポーツ指導者の育成

指導者・運営スタッフとして練習会・大会やイベントなどで活躍できる人材を把握する ため、スポーツ人材バンクを創設します。また、公認スポーツ指導者やパラスポーツ指導 者などについては、指導者講習会や研修会で新たな人材を養成し登録、指導依頼をします。

①現状と課題

教育委員会から委嘱されたスポーツ推進委員や水上スポーツ指導員、スポーツ協会やスポーツ少年団の指導者は、地域におけるスポーツ指導の主導的な役割を担っていますが、各種競技において専門的な指導者を充分に確保できている状況とはいえません。

スポーツ少年団では、毎年、スタートコーチ養成講習会を開催し、指導者の育成に努めています。近年、学校部活動の地域移行などによって、スポーツ指導者の担う責務はますます重要となっています。

②取り組み

多様化するスポーツニーズに対応し、対象者のレベルに応じた理想的な指導が行われるよう、各種スポーツ団体などと連携して、高い指導技術や幅広い知識、実技技能を有するスポーツ指導者の育成・確保と地域への定着を図ります。

スホーツ指導者の育成・確保と	地域への定看を図りより。					
取り組みの方向性	具体的な取り組み					
指導者の育成支援	継続的な育成					
	各種スポーツ団体などに働きかけ、指導者講習会や研修会などの機会を通じて、指導者の支援を行います。 ・スポーツ協会、スポーツ少年団の指導者、地域部活動指導者 ・スポーツ推進委員、水上スポーツ指導員 パラスポーツ分野の指導者育成 障がいのある方がいつでも、どこでもその特性に応じたスポーツ指導を受けられるよう、指導者講習会や研修会を開催します。					
スポーツ人材バンク創設	スポーツ協会や地域部活動検討委員会などと連携し、スポーツ人材バンクを創設し、必要に応じて指導者などの人材を派遣します。 ・市スポーツ人材バンクの創設 ・データベース化(指導可能な学校教員の把握、県人材バンクの活用)					

資料1 香取市で開催している特徴的な2つの大きなスポーツ大会



【香取小江戸マラソン大会】

香取神宮をスタート・ゴールとして毎年12月に開催している「香取小江戸マラソン大会」は、日本遺産「北総四都市江戸紀行」に認定された香取神宮や佐原の町並みなどを走る10キロコースが特徴的で、参加者は4,000人規模。全国のランナーに人気があります。







【香取市民レガッタ】

水上スポーツが盛んな本市。毎年7月に小見川地域の黒部川で開催し、平均約90クルーが参加している「香取市民レガツタ」をはじめ、カヌー、ボート、水上スキーなどの大会が年間を通じて行われ、全国の愛好者との交流も盛んです。

資料2「香取市学生スポーツアンケート」結果

教育委員会では、次代を担う学生(児童・生徒)の潜在ニーズを把握するため、市内全小学校5・6年生、全中学校・全高等学校の全生徒を対象に、令和4年10月にアンケートを行いました。スポーツ71種目に関して、「やったことがある」、「今やっている」、「これからやってみたい」の3つの中から選択する方式で、複数回答も可としました。種目の選定については、全国小中学校の教員が使用している競技種目分類表64種目に加え、香取市内で行われているスポーツ競技やスポーツ施設に関する種目、パークゴルフやヘルスバレーボール、スケートボード、ボッチャなど7種目を盛り込みました。また、自由意見を記入する欄を設けました。

【調査概要】

対象	対象人数	回答数	回答率	調査方法	調査内容
市内小学5・6年生	949	882	92.9%	学校のタブレットを	スポーツ競技 71 種目に関し
市内中学生	1,515	1,360	89.7%	使用し電子回答	て、「やったことがある」「今やっ
市内高校生	1,855	1,824	98.3%	調査用紙の配布・	ている」「これからやってみた
(佐原高校、佐原白楊				回収	い」の項目に任意で〇をつけ
高校、小見川高校、千葉					る。複数回答可。その他、自
萌陽高校)					由意見記入欄を設けた。
全体	4,319	4,066	94.1%		

【集計結果】

「やったことがある」、「今やっている」、「これからやってみたい」の3項目について、種目ごとの上位10種目を記載しました。併せて、小中学生及び高校生それぞれの自由意見欄の上位項目を記載しました。なお、児童生徒が通う学校内の施設整備の充実の要望は多数ありましたが、集計対象外としています。なお、「自転車」については通学用として使っていること、「弓道・アーチェリー」については人気アニメの影響があること、「Eスポーツ」については普段テレビゲームをやっている人が多いことなどが理由となって回答しているものと推察されます。

●全体(4,066人)

ランキング上位 10 種目

ランキング	やったことがある			今	やっている		これからやってみたい		
ノノキング	種目	人数	比率	種目	人数	比率	種目	人数	比率
1位	水泳	3,195	78.6%	自転車(通学)	520	12.8%	弓道	1,531	37.7%
2位	バスケットボール	2,937	72.2%	バレーボール	390	9.6%	アーチェリー	1,347	33.1%
3位	バドミントン	2,883	70.9%	陸上総合	308	7.6%	ホッケー	1,338	32.9%
4位	サッカー	2,817	69.3%	バスケットボール	290	7.1%	ヨット	1,313	32.3%
5位	バレーボール	2,654	65.3%	Eスポーツ	264	6.5%	エアライフル	1,307	32.1%
6位	陸上総合	2,575	63.3%	陸上トラック	251	6.2%	アイスホッケー	1,281	31.5%

7位	陸上トラック	2,561	63.0%	サッカー	239	5.9%	馬術	1,280	31.5%
8位	卓球	2,538	62.4%	陸上跳躍	232	5.7%	水球	1,279	31.5%
9位	陸上跳躍	2,213	54.4%	バドミントン	220	5.4%	フィギュアスケート	1,277	31.4%
10 位	ソフトボール	2,116	52.0%	ソフトテニス	179	4.4%	ボート	1,259	31.0%

●小中学生(2,242人)

ランキング上位 10 種目

順位	や	たことがある		4	うやっている		これからやってみたい		
川東江立	種目	人数	比率	種目	人数	比率	種目	人数	比率
1位	水泳	1,762	78.6%	自転車(通学)	415	18.5%	弓道	1,328	59.2%
2位	バドミントン	1,555	69.4%	バレーボール	315	14.0%	ホッケー	1,259	56.2%
3位	サッカー	1,548	69.0%	陸上総合	282	12.6%	ヨット	1,243	55.4%
4位	バスケットボール	1,541	68.7%	バスケットボール	226	10.1%	水球	1,210	54.0%
5位	陸上総合	1,460	65.1%	陸上トラック	215	9.6%	フィギュアスケート	1,210	54.0%
6位	陸上トラック	1,410	62.9%	陸上跳躍	215	9.6%	アイスホッケー	1,206	53.8%
7位	バレーボール	1,310	58.4%	Eスポーツ	171	7.6%	スキージャンプ	1,205	53.7%
8位	自転車	1,241	55.4%	サッカー	135	6.0%	スピードスケート	1,194	53.3%
9位	陸上跳躍	1,217	54.3%	ソフトテニス	133	5.9%	エアライフル	1,188	53.0%
10 位	アスレチック	1,209	53.9%	水泳	123	5.5%	アーチェリー	1,187	52.9%

小中学生自由意見まとめ(上位10件)

順位	意見の分類	件数	主な内容			
1位	気軽に運動できる場	72	気軽に利用できる施設、多種目ができる施設の充実 など			
2位	スポーツ大会など	46	イベント・教室の種類増、学校部活動の種類増、色々なスポーツを経験したいな			
3位	公園内のスポーツ施設充実	20	公園内で気軽に遊べるスポーツ広場、バスケット3 on3 コート、アスレチック場、スケ			
			トボード場 など			
4位	バスケットボール	18	屋内にゴール・コート設置、屋外にバスケットゴール・コート設置 など			
5位	アーバンスポーツ	17	スケートボード場、ボルダリング場 など			
6位	水泳・水上スポーツ	15	遊べる市民プール、練習できる水泳場の増 など			
7位	複合的スポーツ施設	15	駅前などに複合スポーツエンターテインメント施設、Eスポーツ など			
8位	陸上系	14	タータン:全天候型ゴム化、陸上専用競技場、陸上専用トラック など			
9位	体育館の充実	13	体育館にエアコン設置、新しい体育館 など			
10 位	テニス	11	コート数の増、人工芝化、夜間照明化 など			

小中学生の自由意見を見ると、「気軽に運動できる場がほしい」や「公園内のスポーツ施設充実」など、市内で気軽に運動できる場が少ないと感じている人の意見が多数寄せられています。また、アーバンスポーツの充実を求める意見が5位に入っています。

●高校生(1,824人)

ランキング上位 20 種目

順位	やっ	たことがある		4	今やっている			これからやってみたい		
川以江	種目	人数	比率	種目	人数	比率	種目	人数	比率	
1位	水泳	1,433	78.6%	バドミントン	127	7.0%	弓道	203	11.1%	
2位	バスケットボール	1,396	76.5%	自転車(通学)	105	5.8%	アーチェリー	160	8.8%	
3位	卓球	1,359	74.5%	サッカー	104	5.7%	スケート	149	8.2%	
4位	バレーボール	1,344	73.7%	Eスポーツ	93	5.1%	馬術	130	7.1%	
5位	バドミントン	1,328	72.8%	バレーボール	75	4.1%	Eスポーツ	119	6.5%	
6位	サッカー	1,269	69.6%	バスケットボール	64	3.5%	エアライフル	119	6.5%	
7位	ソフトボール	1,156	63.4%	弓道	47	2.6%	スキー	113	6.2%	
8位	陸上トラック	1,151	63.1%	ソフトテニス	46	2.5%	なぎなた	103	5.6%	
9位	陸上総合	1,115	61.1%	硬式テニス	46	2.5%	登山·山岳	97	5.3%	
10 位	陸上跳躍	996	54.6%	卓球	44	2.4%	スケートボード	87	4.8%	

高校生自由意見まとめ(上位10件)

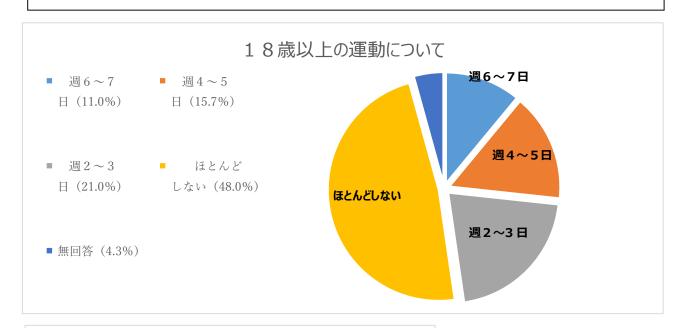
	意見の分類	件数	主な内容 ※()内は件数			
1位	公園内のスポーツ施設充実	19	気軽に遊べるスポーツ広場、バスケットコート、街灯の設置 など			
2位	体育館の充実	17	体育館の設備改善、エアコン設置 など			
3位	気軽に運動できる場がほしい	15	多種目ができる施設、施設の個人利用推進、通年泳げるプール など			
4位	サッカー・フットサル	14	既存グラウンドの人工芝化、サッカー専用場、フットサル場 など			
5位	陸上系	11	陸上専用競技場、タータン:全天候型ゴム化 など			
6位	スポーツ大会など	8	様々な大会の開催、施設予約システムの簡略化 など			
7位	アーバンスポーツ	7	スケートボード専用場 など			
8位	テニス	7	コートの人工芝化、夜間照明 など			
9位	バスケットボール	5	ストリートバスケットなどの屋外施設 など			
10 位	冬季スポーツ	4	スケート、スキー、スノーボード、アイス系スポーツなど			

高校生の自由意見では、1位の「公園内のスポーツ施設充実」、3位の「気軽に運動できる場がほしい」が挙げられ、スポーツに気軽さを求めていることがわかりました。2位の「体育館の充実」については、市民体育館をはじめ公共スポーツ施設の設備の老朽化や、空調整備が無いなどの理由により、施設の充実を求めています。

アンケートの結果から、次代を担う若者たちは、「同じ場所で様々なスポーツに気軽にふれてみたい」、「小人数グループで利用したい」、「予約不要でいつでも利用したい」、「一人で利用したい」など、施設の利用に「手軽さ」を求めていることなどがわかり、特に、団体利用よりも個人利用の種目を求めている傾向が確認されました。

資料3 「香取市健康意識調査」結果

香取市健康意識調査(令和 3 年度)報告書によると、一般(18 歳以上)では、1 回 30 分以上積極的に身体を動かしたり運動する習慣については「週 $2 \sim 3$ 日」が 21.0%、「週 $4 \sim 5$ 日」が 15.7%、「週 $6 \sim 7$ 日」が 11.0%となっており、これらを合わせた『運動習慣がある』は 47.7%となっています。一方、「ほとんどしない」が 48.0%となっています。



運動をしない理由 (複数回答可)

【上位8】

- 1位 仕事や家事で疲れている(45.4%)
- 2位 忙しくて運動する時間がない(34.9%)
- 3位 運動する場所や機会がない(18.7%)
- 4位 どんな運動をすればよいかわからない(14.9%)
- 4位 病気や障害がある(14.9%)
- 6位 運動すると疲れる(14.0%)
- 7位 一緒に運動する仲間がいない(9.8%)
- 8位 運動やスポーツが嫌い(7.9%)

ほとんど運動をしない人の 理由は?

1回30分以上、積極的に身体を動かしたり運動をする習慣が「ほとんどしない」人の理由では、「仕事や家事で疲れている」が45.4%と最も多く、次いで「忙しくて運動する時間がない」が34.9%、「運動する場所や機会がない」が18.7%となっています。

調査結果から、市民の約半数が日常的に運動・スポーツに取り組んでいることがわかります。一方で、運動をしていない市民も約半数という結果となっており、その理由として日常生活の中で運動に充てる時間がなかなかとれないことや、運動する場所や機会がないということがわかりました。このことから、市民が、スポーツをより身近に感じ、気軽に取り組むことができる環境づくりが重要です。

資料4 市内スポーツ施設一覧

令和5年4月1日時点

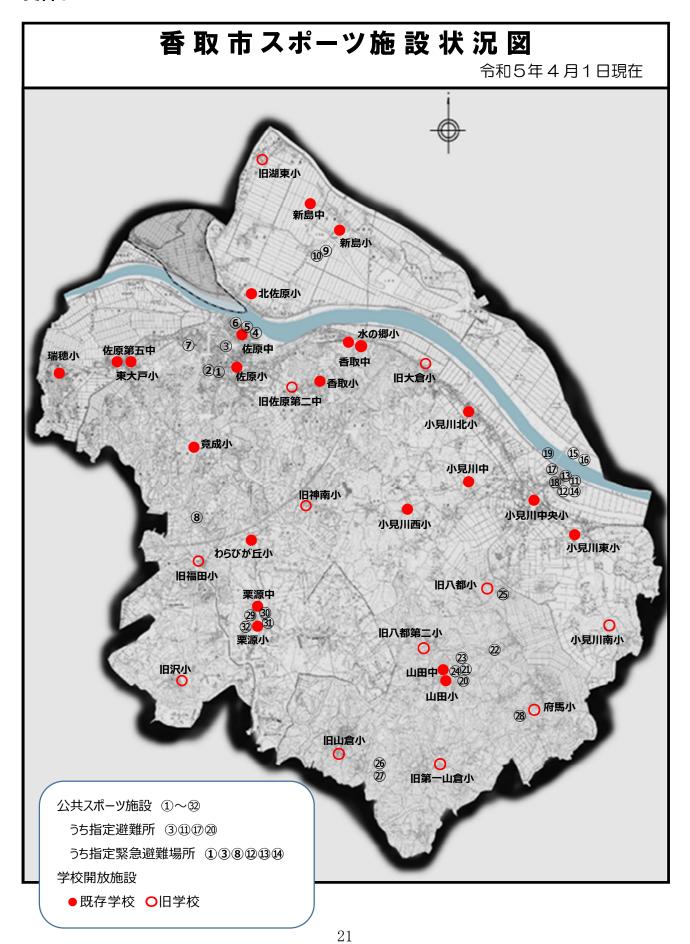
	 施設名	所在地	No.	区分	主な設備・用途等	設置年月	経過年数
	香取市佐原野球場	佐原イ 1077	(<u>1</u>)	野球場		S24.10	73
		,			灯)		
	香取市佐原庭球場	佐原イ 771	2	テニスコート	クレー(砂土)コート3面	S23.5	74
	(佐原公園内)						
	香取市民体育館	佐原イ 211	3	体育館棟	アリーナ(1,527㎡) 、観覧席(324席)、武	S56.10	41
					道場、卓球室、会議室、事務室、多機能トイ		
					ν		
	佐原河川敷緑地	佐原□ 2112	4)	野球場	野球場4面(砂土:軟式野球1、少年野球	S57.5	40
		地先			3)	他	
佐原			(5)	テニスコート	ハードコート 4 面	S59.3	39
			6	多目的広	砂土:自由広場(サッカー、ゲートボール等)	不明	_
				場	舗装:その他自転車練習場(自転車、スケート		
					ボード等)		
	香取市玉造庭球場	玉造 734-1	7	テニスコート	ハードコート 1 面(玉造浄水場敷地内)	H1.4	32
	香取市本矢作運動	本矢作 918-	8	多目的広	砂土 7,892 ㎡(野球、サッカー等)	S61.2	37
	広場	4		場			
	香取市与田浦(よだ	津宮 4992-	9	野球場	野球場 4 面(砂土:少年野球 4)	H16.4	19
	うら)運動広場	85	10	多目的広	砂土 15,810 ㎡(グラウンドゴルフ、サッカー	H16.4	19
				場	等)		
	香取市小見川スポー	小見川 5218	(11)	体育館棟	アリーナ、トレーニング室、事務室、多機能トイ	H4.4	31
	ツ・コミュニティセンター				レ、シャワー室、宿泊施設(90 人)		
	香取市くろべ運動公	小見川	12	テニスコート	オムニ(人工芝)コート4面、夜間 LED 照明	H16.4	19
	園	4866-109			3面		
			13	野球場	野球場1面(砂土・天然芝:軟式1グラウンド	H16.4	19
					ゴルフ等)、ナイター設備(水銀灯)		
			14)	艇庫	収容能力(ボート 42 艇 カヌー90 艇、クレ	H15.1	20
小見川					ーン有)、公衆トイレ、防災倉庫		
ĺΪ	香取市小見川河川	八日市場地	15)	ソフトボー	ソフトボール場 4面(砂土)、軟式野球1面	S57.4	41
	敷運動公園	先		ル場他	多目的広場(砂土 22,000 ㎡:サッカー等)		
			16	サッカー場	少年サッカー2面(砂土:社会人サッカー1面)	S57.4	41
	香取市小見川 B&G	小見川	17)	体育館棟	アリーナ719㎡、会議室、事務室、シャワー室	S58.4	40
	海洋センター	4866-736	18	屋内プール	一般 25mプール、幼児プール、更衣室、夜間	S58.4	40
					照明(水銀灯)		
			19	艇庫	カヌー30 艇	S58.4	40

	施設名	所在地	No.	区分	主な設備	設置年月	経過年数
	香取市山田 B&G 海	仁良 361-2	20	体育館棟	アリーナ(727㎡)、武道場、会議室、事務	S62.4	36
	洋センター				室、シャワー室		
			21)	屋内プール	一般 25mプール、幼児プール、更衣室、夜間	S62.4	36
					照明(水銀灯)		
	山田B&G海洋セン	仁良橘 8	22	艇庫	ボート・カヌー・SUPなど30艇、シャワー室、	R5.4	0
	ター艇庫(橘ふれあい				公衆トイレ、多機能トイレ、屋上展望デッキ		
	公園内)						
山	香取市山田中央運	仁良 361	23	野球場	野球場 1 面(砂土・天然芝:軟式 1、グラウン	S56.4	42
Ħ	動広場				ドゴルフ等)、ナイター設備(水銀灯)		
			24)	テニスコート	ハードコート2面、夜間照明(水銀灯)2面	S58.4	40
	香取市八都運動広	小見 64	25)	テニスコート	ハードコート 2 面	S58.4	40
	場						
	香取市山倉運動広	大角 1545-1	26	野球場	少年野球場1面 (砂土8,100㎡)	S55.4	43
	場		2	テニスコート	クレー(砂土)コート 1 面	S55.4	43
	香取市府馬運動広	府馬 3641	28	多目的広	砂土 2,382 ㎡(ゲートボール、グラウンドゴルフ	H4.4	31
	場			場	等)		
	香取市栗源 B&G 海	岩部 1045-1	29	体育館棟	アリーナ(726 ㎡)、武道場、会議室、事務	S60.4	38
	洋センター				室、シャワー室		
			30	屋内プール	一般 25mプール、幼児プール、更衣室、夜間	S60.4	38
栗源					照明(水銀灯)		
源	香取市栗源運動広	岩部 1045	31)	野球場	野球場 1 面(砂土・天然芝:軟式 1、グラウン	S60.4	38
	場				ドゴルフ等)、ナイター設備(水銀灯)		
	香取市栗源多目的	岩部 5051	32)	多目的広	天然芝 8,443 ㎡(グラウンドゴルフ等)	H16.4	19
	芝生広場			場			

資料 5 学校施設開放事業 施設一覧

既存学校	小学校	佐原、北佐原、東大戸、竟成、わらびが丘、香取、瑞	体育館、校
	(15 校)	穂、新島、水の郷、小見川中央、小見川東、小見川	庭、特別教室
		西、小見川北、山田、栗源	(別棟)、グラ
	中学校(7 校)	佐原、香取、佐原第五、新島、小見川、山田、栗源	ウンドなど
旧学校施設	旧小学校	福田、神南、湖東、大倉、小見川南、八都、八都第	※校舎を除く
	(10 校)	二、府馬、第一山倉、山倉	
	旧中学校(1 校)	佐原第二	グラウンドのみ

学校開放事業は33施設(小学校15校、中学校7校、旧小学校10校、旧中学校1校)で、230団体、約5,000人が利用しています。校舎・特別教室・体育館・グラウンド・屋外トイレなどは、学校ごとに設置状況が異なります。



資料7 令和5年度香取市 中学校運動部活動状況

令和4年5月1日調査時点

競技名	市内中学校	市スポーツ協会加盟競技	香取郡(3 町)
7 * L ±±++	部活動のある学校数	※該当する場合は〇	部活動のある学校数
陸上競技	6	0	3
バスケットボール	4	0	2
サッカー	3	0	2
軟式野球	7	0	3
バレーボール	5	0	3
ソフトテニス	5	0	3
卓球	4	0	2
柔道	2	0	1
剣道	5	0	3
ゴルフ	1	0	1
体操競技	1	0	0
水泳	3		0
レスリング	1 ※個人で参加		0
カヌー	1 (県内:1)	0	0
ボート	0 (県内:0)	0	0
バドミントン	0	0	0
ハンドボール	0	0	0
テニス(硬式)	0	0	0
ソフトボール	0	0	0
空手道	0	0	0
弓道	0	0	0
馬術	0	0	0
クレー射撃	0	0	0
グラウンドゴルフ	0	0	0
パークゴルフ	0	0	0

※市内学校数 7 (佐原中、香取中、佐原第五中、新島中、小見川中、山田中、栗源中) ※香取郡内学校数 3 (多古中、神崎中、東庄中)